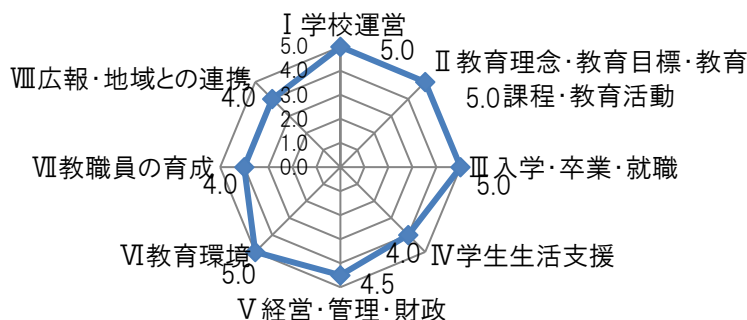


目的

学校経営・管理及び教育活動、研究活動等に対する自己点検・自己評価を継続的・循環的に行い、改善点を見出し、教育活動の質向上を目指すとともに、地域のニーズに応える魅力ある学校となるよう努める。本校では、定期的に教育活動および学校運営の評価を行う。

自己点検自己評価 8 領域 36 項目の結果 評価基準 満たしている 5 3 1 改善すべきである



カテゴリー	評価点	概要
I 学校運営	5.0	組織目標を策定し、年 2 回の評価を行いながら全職員で目標達成に向けて活動している。課題等に関しては随時検討し、問題解決に取り組んでいる。学校だけでなく、岡山県済生会の施設間・職員間で連携しチーム力を発揮している。
II 教育理念・目標・教育課程・教育活動	5.0	教育活動の評価を行い、その結果を次年度の目標や計画に反映している。教育課程の見直しや改善につなげた。今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策をとりながら、状況に合わせ最善の授業方法や学習環境になるよう柔軟に対応した。
III 入学・卒業・就職	5.0	コロナ禍での実習環境の充実や担当教員が必要時面接や学習支援をする体制は、卒業生からの評価が高く、看護実践能力の向上や看護師国家試験の合格につながっている。本校の強みをアピールし、受験生の募集にもつなげたい。
IV 学生生活支援	4.0	教員が少数の学生を担当し、学生個々に合わせた支援を継続している。新型コロナウイルス感染症の影響による経済的に困難な学生等に対する支援が受けられるよう随時情報提供して対応した。
V 経営・管理・財政	4.5	年間計画に基づき計画的に予算・事業執行を行っている。学生の意見や要望を反映し、可能な範囲で改善や説明を行い、学生が理解し満足できるよう努めている。
VI 教育環境	5.0	インターネット、PCをはじめ教材・設備は整っている。また、校内は自主的な学習ができる環境になっている。今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、附属の病院施設を使用するなどの環境調整を行いながら対応した。
VII 教職員の育成	4.0	関連科目の授業の参観や複数の教員で授業をする環境作りができつつある。教員が研究活動に積極的に参加できるような職場風土をつくり、看護教育の質向上に取り組みたい。
VIII 広報・地域との連携	4.0	母体病院と連携し地域活動等の参加を行っているが、今年度も活動が中止となり実施できなかったことが多かった。現状に応じた活動を実施していきたい。また、今後も地域のニーズにあわせた活動をし、帰属意識が定着できるよう働きかけたい。